

1. 本県周辺海域の概況(11/5現在)

- ・今月の海況の概要は図1のとおりです。
- ・前月と同様に、三陸北部や常磐北部海域に冷水域が分布し、金華山沖に暖水塊が分布しています。また、この暖水塊には南方から北上した黒潮系暖水が流入しています。
- ・黒潮の流型はN型(直進流路)です。流路は犬吠埼沖を東北東方向へ流れ、北緯36度30分、東経144度まで北上していると推測されます。

2. 海洋観測結果(11/2~11/5:ときわ)

- ・水温を図2~図5に、水温前月差を図6~図7に、平年偏差を図8~図9に示しました。
- ・沿岸域の表層水温は、会瀬~鹿島沖が17~18℃台(図10)、犬吠埼沖が18~20℃台となりました(図11)。前月と比べると、会瀬~鹿島沖の表層は「前月並み~降温」、下層は「前月並み~昇温」しました(図12)。犬吠埼沖は「著しく降温」が広い範囲で見られました(図13)。平年と比べると、会瀬~鹿島沖のごく表層は概ね「平年並み」、下層は「低め」となりました(図14)。犬吠埼沖では概ね「平年並み~高め」となりました。(図15)。
- ・沿岸域では概ね逆潮、南部沖合域は東北東方向への強い流れでした。(図16)。

3. 今後の1カ月の見通し

- ・黒潮はN型基調で推移し、大きな流路変動は無いでしょう。そのため沿岸域への強い暖水波及は無いでしょう。
- ・親潮の勢力は弱く、三陸北部沖の冷水域も金華山沖の暖水塊に南下を阻まれて冷水が強く南下することは無いでしょう。ただし、常磐北部海域の冷水域から本県海域へ冷水が波及しやすい状況は続くでしょう。
- ・以上の理由から、水温を平年と比べると概ね「平年並み~低め」で推移するでしょう。ただし、気温が平年に比べて「高め」となる見込みのため、表層は「平年並み~高め」で推移するでしょう。

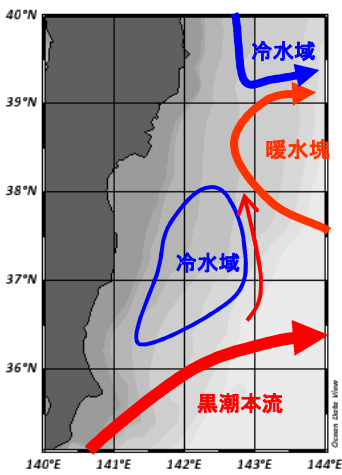


図1 海況の概要
(11月5日現在)

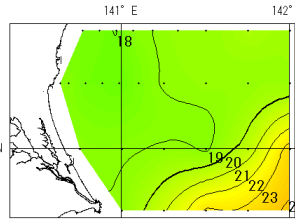


図2 海面水温(°C)

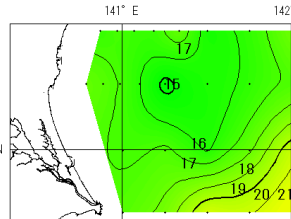


図3 50m深水温(°C)

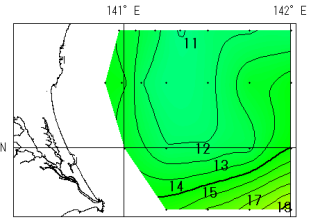


図4 100m深水温(°C)

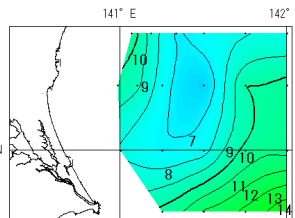


図5 200m深水温(°C)

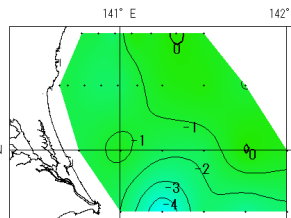


図6 海面水温前月差(°C)

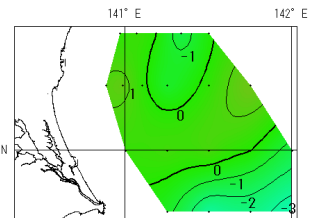


図7 100m深水温前月差(°C)

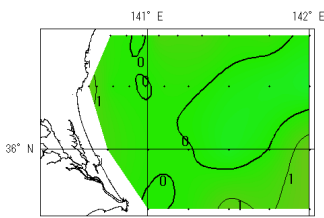


図8 海面水温偏差(°C)

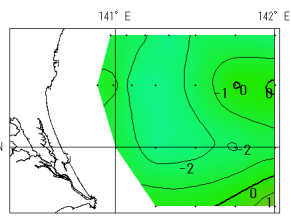


図9 100m深水温偏差(°C)

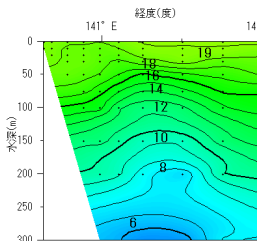


図10 大洗沖鉛直水温(°C)

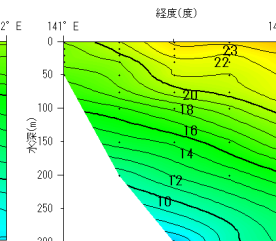


図11 犬吠埼沖鉛直水温(°C)

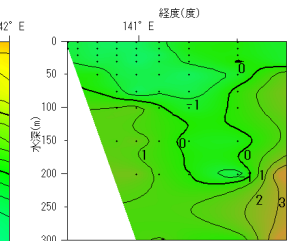


図12 大洗沖鉛直水温前月差(°C)

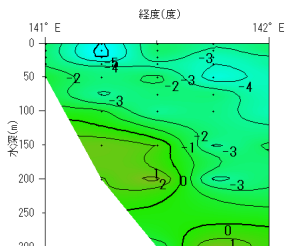


図13 犬吠埼沖鉛直水温前月差(°C)

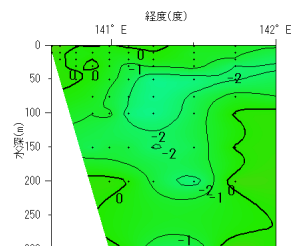


図14 大洗沖鉛直水温偏差(°C)

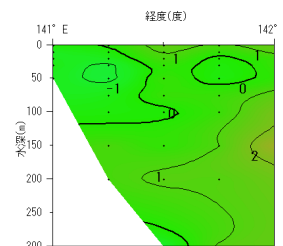


図15 犬吠埼沖鉛直水温偏差(°C)

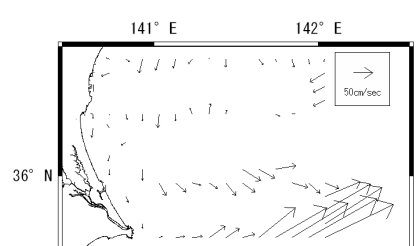


図16 水深10mの流向流速(50cm/s≒1ノット)